

# この青春を俺らの色で染める



## 新人体育大会結果

### ☆バスケットボール部 (リーグ 2位)

(第1試合) 対 下山中 45-2

(第2試合) 対 藤見中 47-6

(第3試合) 対 新津第一、二、五中

15-30

(第4試合) 対 石山中 27-20

### ☆野球部 (リーグ 2位)

※金津中・小須戸中との合同チーム

(第1試合) 対 亀田中 5-4

(第2試合) 対 クラウン 2-12

### ☆ソフトテニス部

<団体> 対 木崎中 0-3

# 小合中学校だより

第411号

教育目標

自主

協力

創造

## 体育祭・新潟市新人大会

校長 太田 公仁

九月十三日(金)、体育祭を開催しました。また、九月二十五日(水)から二十六日(木)、新人大会が市内各会場で行われました。

天候の心配があり、特に午後天気予報が雨模様だったことから、競技時間を繰り上げたり、場合によっては午後の競技を午前のうちに行うこともあるとご連絡してスタートした体育祭でした。結果として午後の競技も予定通り行うことができ、逆に炎天による熱中症の心配はしなくてよい体育祭となりました。ありがたかったです。思っています。

自軍の勝利のために一人一人が力を出し切って競技する姿は若人のすがすがしさを感じ、場面場面で大きな感動をもらいました。閉会式後の解団式では、三年生がこの体育祭への思いを下級生に伝える場面があり、次年度はもっとよ

い体育祭にしてほしいというメッセージを伝えてくれました。

新人大会には、当校の三つの運動部と、地域の競技団体に所属して練習している生徒が参加しました。六月の市内大会で三年生が競技を終えたあと、二年生を中心に新チームが結成され、夏の練習を経て臨んだ大会でした。緊張するのは当たり前、その緊張感の中で、いかに自分の力を発揮できるかが大事なことです。札幌オリンピックのスキージャンプで金メダルを獲得した笠谷選手は、緊張するくらい思い入れて競技することが大事で、自分は大会に出て緊張感をもてなくなつた時に競技生活を終える決意をした、と言っています。緊張は自分が競技にかける思いの表れです。私も今日までそう思っ

て取り組んできました。緊張を皆さん味わってきました。これからのチーム力の向上に期待します。

## 体育祭を終えて

### 一年

僕は体育祭で応援リーダーをやりました。最初は自分が一年生のことをまとめられるか心配だったけど、同じ一年生の応援リーダーの奈々さんが一緒にみんなをまとめてくれて、みんなが指示をしっかりと聞いてくれたのでよかったです。当日は最初から緊張していたけど、応援合戦の時にみんなが全力で声を出し、振り付けも揃っていて、応援賞が取れたのでよかったです。

### 二年

今年の体育祭は競技や応援の練習を通して思い出ができました。学年種目の大玉転がしでは、みんなで練習をすると、どんどんできるようになっていく様子がわかりました。また、応援練習では、みんな大きな声を出して一生懸命練習しました。

当日は欠席しましたが、あとから体育祭当日の写真を見て、みんな頑張っていたと思いました。

来年は三年生です。最後の体育祭なので、最高の体育祭にしたいです。

### 三年

応援も競技も本気でやろうという気持ちで練習に取り組んでいました。体育祭当日は、競技にどうしても勝ちたいという思いが強くなってしまい、体が硬くなってしまいました。学年種目は引き分けで、男子団体は体力が途中で切れてしまいました。どちらの競技も勝ちたかったです。

応援合戦では、練習してきたことを全て出し切りました。応援賞を獲れてよかったです。最後には全校でダンスも踊って、三年間で最高の体育祭になりました。

## 新人体育大会を終えて

### 【野球部】

今回の新人戦で学んだことはプレーに必要な声を出し続けること

です。

野球では、飛んできた打球を捕ることや、ボールをバットの芯で捉えて安打にすることなどの技術も必要ですが、必要な声を出し続けることで仲間との連携がとれたり、投手を励ましたりとチームの流れを良くすることができました。今回の対亀田中戦でも必要な声を出し続けたことで勝てたと思っています。

これからも必要な声を出し続けて、チーム仲良く野球をやりたいです。

### 【バスケットボール部】

五人という少ない人数で挑む初めての試合でした。一人ひとりが色々な不安を抱えながら大会に臨みました。一、二試合目は思い通りプレーができましたが、三試合目はミスも重なり、いい試合運びができませんでした。この試合で心が折れかけましたが、四試合目は「絶対に勝つてやる！」という強い気持ちで臨み、勝つことができました。リーグ二位という結果で、最後はチームのみんな笑顔

で終わることができたのでとてもいい大会でした。

### 【ソフトテニス部】

私は新人戦で、たくさんの課題を見つけてことができました。

前日からずっと緊張していましたが、コートに立った瞬間から前日とはまた違った緊張感があり、いつも通りに動けず、練習した成果があまり出せませんでした。ペアとはお互いがすごく緊張している中でしたが、励まし合い、協力して、二人だから大丈夫と思うことができました。他のペアも励まし合いながら戦い、良いプレーをすることができました。

他の中学校の公式練習の様子を見ただけでも努力していることがわかり、プレーを見ているだけでも努力はわかるものだと思います。

とても悔しい結果になってしまいました。一人一人が新たに見つけた課題を練習し、次の大会で結果を残せるように全員で頑張っていきたいです。

